

ページ	行目・表	誤	正
24	5	逆符合	逆符号
26	10	同符合	同符号
35	下から7	名付ける。	名付ける。これはガウスの法則とも呼ぶ。
49	4	面接密度	面積密度
52	(3.125)式	電気のこう配	電位のこう配
52	図 3.28	$E_r = \frac{M}{4\pi\epsilon_0 r^2} \cos\theta$	$E_r = \frac{M}{2\pi\epsilon_0 r^2} \cos\theta$
53	6	とおくと	とおくと(このMは式(3.122)のMとは定義と単位が異なる)
62	6	重ねの理	重ねの理(重ね合わせの原理)
63	式(4.3)の右下の項	p_{2n}	p_m
67	式(4.11)の右下の項	p_{2n}	p_m
68	4	q_{12}	p_{12}
68	13	p_{22}	p_{11}
75	下から6	E_x	F_x
77	13	$\frac{1}{2} \frac{\epsilon_0 V_2}{d}$	$\frac{1}{2} \frac{\epsilon_0 V^2}{d}$
88	式(4.91)	$Q_2 = -q_{21} +$	$Q_2 = -q_{11} +$
89	下から3	pP	pF
91	2	C_2	C_s

ページ	行目・表	誤	正
96	式(5.8)	$E = \frac{\sigma}{\epsilon_0 \epsilon_s} \frac{1}{r}$	$E = \frac{\sigma_f}{\epsilon_0 \epsilon_s} \frac{1}{r}$
105	図 5.10 説明	単位あたりの	単位長さあたりの
117	5	3cm ³	3cm ²
117	5	有する 0.1mm	有する厚さ 0.1mm
121	9	電位が連続	電界が連続
125	下から 2	力 F は	力は吸引力でその大きさ F は
153	11	U_1, I_1 などの向きが	U_j, I_j の符号は、その向きが
154	6	$g = 6$	$l = 6$
162	下から 4	$\mathbf{j} = en_e v_e (\mathbf{j})$	$\mathbf{J} = en_e v_e (\mathbf{J})$
163	下から 4	$\mathbf{j} =$	$\mathbf{J} =$
171	11	電導率	導電率
182	5	(2つの積分記号)	(周回積分記号になおす)
201	12	$\frac{y, x}{x^2 + y^2}$	$\frac{y, x}{\sqrt{x^2 + y^2}}$
209	式 (8.149), (8.153) の 3 番目の式	$A_x =$	$A_z =$
209	式 (8.151) の 下の行	A_x についても	A_z についても

ページ	行目・表	誤	正
251	下から 1	減磁体	減磁率
282,283	式 (10.14), (10.15), (10.16), (19.17)	(式内の積分記号)	(周回積分記号になおす)
323	式 (11.25) 右 辺第 1 項	$\frac{1}{2}\Delta L L_1^2$	$\frac{1}{2}\Delta L I_1^2$
338	式 (11.95) 右 辺第 1 項の中 央部	$e^{-\sqrt{\frac{\omega\sigma\mu}{2}}}$	$e^{-\sqrt{\frac{\omega\sigma\mu}{2}}x}$
352	例題 12.3 の 解の第 2 式、 右辺括弧内の 第 1 式	i_f	J_f
356	3	370	377
359	14	電導率	導電率
367	式 (12.71) 右 辺第 2 項の括 弧内	grad ν	grad V
381	第 4 章の問 7、(b) の 2 つの解答 式の分子	Q_2	Q^2
382	第 6 章, 問 3 の (c)	1.2×10^{-4}	1.2×10^4
385	第 9 章、問 5 の (a)	$+10^6$	$\times 10^6$
385	第 9 章、問 6	(a), (b), (c), (d)	図(b), 図(c), 図(d), 図(e)
385	第 9 章、問 8 の (c)	44×10^2	44
386	第 11 章、問 2	$\frac{1}{2} \frac{\omega MN}{l}$	$\frac{1}{2} \frac{\mu_0 \omega MN}{a}$

